



「農業の日」定め「農業まつり」

山梨県 農業・農村の魅力PR

【山梨】県では、農業・農村の持つ多面的な役割について広く周知するとともに、生産者と消費者との交流を通じて、食や農に対する信頼や農業・農村への理解を深めるため、10月15日を「農業の日」と制定。関連行事として「農業まつり」を開催している。

10月11日には、果樹や野菜、畜産などの各部門で、生産技術や経営で地

域の模範として活躍している農業者を顕彰する「農業まつり式典」が開かれ、本年度は14組4団体が受賞した。

21日には、甲府市の小瀬スポーツ公園で「まつりの広場」が開かれた。写真。「安全・安心で美味しい県産農産物の魅力を発信しよう」をテーマに、県産の野菜や果物

をはじめ、鮎などの焼き魚や地どり料理が販売された。また、就農支援や病害虫の防除相談コーナーも設けられ、多くの来場者でにぎわった。県農業まつり実行委員会では「今回のイベントを通して、県内農業のすばらしさを多くの人に伝えることができた」と語っている。

全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

新聞

関東

2023年(令和5年)

11月3日 金曜日
月4回金曜日発行